



植物とともに成長

校長 小川 泰文

1ヶ月前に入学・進級した北っ子も新たな環境に慣れ、活動が本格化してきました。夏を思わせる太陽の下、全校が運動会に向け、一つになりつつあります。体力・気力ともに、この行事をとおしてたくましく伸びていきます。

さて、登校した北っ子の日課に水やりが加わりました。畑、田んぼ、植木鉢と、多くの学年で栽培活動が始まっています。例年のようにボランティアの方々から指導を受けながら。

植物の生長に水が欠かせません。土から水分とともに養分を吸収し、大きく伸びていきます。特にしっかり根を張るまでは丁寧な水やりが大切です。しかし、やり過ぎは禁物。根腐れなどの原因になります。

もう一つ欠かせないのが日光。葉で光を浴び、自ら栄養をつくり出していきます。日光もありすぎてはいけません。夜も大切な時間です。冷たい水と温かな陽、両方大切です。両極端ともいえる冷たさと温かさがバランスを保つことによって生長していきます。

栽培活動は教育的に意義があります。命の大切さを感じるだけでなく、大きくなるまで辛抱すること、継続して世話をすること、責任をもつこと、実ったときの喜びを感じることなど、子どもたちは多くのことを学びます。

以前、1年生がアサガオを育てていたときのことで、種を蒔いてしばらくすると、クラスみんなは順次発芽していきました。その中で、最後まで発芽しない一人の子がいました。私も「あまりに遅すぎないかな。あの子のアサガオ、本当に大丈夫かな？」と、少し心配でした。

数日後、その子が登校する前に植木鉢を見に行くと、しっかり発芽していました。あの子はどんな反応をするだろうか。自分事のように嬉しくなり、戻って登校してくる子どもたちにあいさつしていると、植木鉢が並んでいる方から、「やったー」と、跳び上がるその子が遠くに見えました。

10日程遅かったけれど、時期になれば発芽する。分かっているけど心配になる。自分のだけ遅いことが。信じてあげることができない自分がどこかにいる。あの子の思いが自分の子育てにも重なってくるようでした。同じアサガオであっても、形や大きさ、色、輝く時期など、同じものは2つとない。1つ1つが貴重な存在であることをしっかり認められることの難しさ。

子育てにとっての水や日光は何でしょうか。厳しさや温かさのようなものが漠然と浮かんできます。バランスが大切と言っても、すべてに当てはまる正解はなく、それぞれに応じて判断するしかありません。

栽培の教育的意義は、植物と育てることをとおして、実は自分が育てられていることにあるかもしれません。完全に思い通りになるとはいえない植物と対峙し、試行錯誤することで、いつの間にか自分が成長していることに気付く。子育ても同じように思えます。

薫風さわやかな5月。まぶしい緑を見ながら澄んだ空気をいっぱい吸って、ひたむきにがんばる北っ子を支援していきましょう。

赤組も白組も心をひとつにしてがんばった運動会

5月25日(土)晴天のもと運動会が行われました。保護者や地域の皆様のご協力のおかげで子どもたちが、全力で競技に参加し力を発揮することができました。

応援団を中心に優勝目指してがんばる姿、運営を支えた係の児童の活躍、競技での一人一人の輝きがありました。

保護者・地域の皆様、温かい応援、ご協力ありがとうございました。



熱のこもった応援合戦! この日のために心をひとつに練習してきました!



徒競走 ゴール目指して全力で駆け抜けました!



玉入れ 赤白の玉が青空に舞い上がりました わたしは最強！



巻き起こせ！ 燕北タイフーン チームワークが素晴らしい



バトンを繋いで！優勝めざせ！一人一人が輝いたリレー



放送アナウンス係や用具係も大活躍しました！

学校の教育目標「豊かな心でたくましく伸びる子ども」を目指すための取組 ～すべてのひととのかかわりを大切に～

燕北小学校では、教育目標を達成するために、今年度は、以下の目標を立てて取り組みます。燕北小の子どもたちが、力強く、のびやかに成長していけますように、保護者の皆様、地域の皆様からもご支援、ご協力をお願いいたします。

◀ 学びをきたえるプロジェクト【知育】 ▶

- (1) 国・算のワークテストで、80点以上の児童を85%以上にする。
- (2) 家庭学習に、各学年の目標時間以上に取り組んだ児童を80%以上にする。
- (3) 「文をよく読んで、書かれていることについてよく考えた」と評価する児童を80%以上にする。

知育面では、基礎学力を高めながら、燕市全体で取り組んでいる読解力の育成に重点をおいた授業改善に取り組んでいきます。日々の授業を大切にして、主体的に学びに向かう児童を育て、自ら家庭学習に取り組む児童の育成を目指します。

◀ 心をたがやすプロジェクト【徳育】 ▶

- (1) 学校が楽しいと感じる児童の割合を80%以上にする。
- (2) みんなの気持ちを考えた言葉遣いや行動のできる児童の割合を90%以上にする。
- (3) 廊下歩行など安心して過ごすためのきまりを守ることができる児童の割合を90%以上にする。

徳育面では、学校が楽しい、みんなと一緒に学校生活を送りたいという児童を育てていきます。誰もが安心して過ごせるように、相手の気持ちを考えて行動できる力、学校やクラスの約束事を大切にする思いを高めていきます。

◀ 健康をつくるプロジェクト【体育】 ▶

- (1) 運動が好きという児童、めあてをもって運動に取り組む児童をそれぞれ85%以上にする。
- (2) 秋の体力テストのときの長座体前屈の記録が、春のときよりも伸びる児童を60%以上にする。
- (3) 家族と決めた就寝時刻を守る児童（7日中5日以上）を70%以上にする。

体育面では、運動好きの児童の育成・体力の向上・生活習慣の改善の3つを主な目標にして取り組みます。体育授業の改善とともに、眠育・メディアコントロールを中心に児童が自ら生活習慣のマネジメントができるような働き掛けに取り組んでいきます。

燕北小コミュニティ・スクール本格始動 第1回学校運営協議会を開催しました。

令和6年度から燕市小中学校にて導入されたコミュニティ・スクール。5月15日（水）に第1回の学校運営協議会を開催しました。委員の皆様から今後の活動についてさまざまなご意見をいただき、子どもも大人も「夢を語る」機会や場を作っていくことを中心的な取組にする方向性が決まりました。今後、活動について周知や報告を行っていきます。保護者や地域の皆様からも協力・参加をお願いいたします。

PTA 除草作業へご協力ありがとうございました

5月12日（日）晴天の中、PTA 奉仕作業を実施しました。大変多くの方から参加いただき、皆様のご協力により、運動会に向けて、グラウンドを快適な環境に整備することができました。

文化祭前のPTA 奉仕作業（窓ガラス拭き）は、10月13日（日）を予定しています。ご協力をお願いいたします。

